

## 第2章 計画の基本的な考え方

### 1 基本理念

「豊かなスポーツライフの実現」～スポーツの力で元気で活力ある青森県～

### 2 本県の目指す姿

本計画では、豊かな自然に恵まれた青森県ならではの環境を活用し、四季を通して子どもから高齢者まで県民の誰もがスポーツに親しむことができるようになるとともに、全国大会などで活躍できる選手やスポーツ活動を支える人財<sup>※3</sup>の育成、スポーツを通じた県民の健康づくりや、スポーツを活用した交流人口の拡大による地域の活性化など、「豊かなスポーツライフの実現」を目指します。

このことは、本県が目指す「スポーツが盛んな青森県」<sup>※4</sup>につながるものです。

### 3 取組方針

本県では、スポーツを「する」、競技大会やプロスポーツを「みる」、ボランティアや指導者等としてスポーツを「ささえる」といった、スポーツ参画人口の拡大を図るとともに、本県の競技力向上に取り組むなど、スポーツの推進のため、今後の推進施策を3つの柱に分類し取り組みます。

#### （施策の柱Ⅰ）

##### 県民のスポーツ参画人口の拡大 ～スポーツを「する」機会の充実～

世代や性別、障害の有無などにかかわらず、県民の誰もがスポーツに参画できるよう、市町村や学校、地域、スポーツ団体等と連携し、スポーツに親しむ機会の充実を図ります。

#### （施策の柱Ⅱ）

##### スポーツを通じた活力ある社会の実現 ～スポーツを「みる」・「ささえる」機会の充実～

多様な人々があつまり、ともにスポーツを楽しめる環境づくりの充実を図るとともに、スポーツを通じた地域の活性化及び共生社会の実現に向けた取組を推進します。

#### （施策の柱Ⅲ）

##### 本県の競技力向上と次世代アスリートの発掘・育成・強化 ～次代を担う人財の輩出～

全国大会や国際大会等で活躍できる次世代アスリートの発掘・育成・強化を図るとともに、選手の多様なニーズに対応することができる指導者の育成に取り組めます。

※3 本県では、平成19年9月「おもりを愛する人づくり戦略」を策定しており、その基礎となる考え方として、「人は石垣、人は城、そして人は財（たから）であり、何事を成すにも「人財」が基本である」とし、「人」、「人材」などを「人財」と表している。

※4 『青森県基本計画「選ばれる青森」への挑戦』において、4分野の1つに「教育・人づくり分野」が示され、「スポーツが盛んな青森県」を2030年の目指す姿として掲げている。

## 4 施策体系図

## 基本理念・本県の目指す姿

「豊かなスポーツライフの実現」  
～スポーツの力で元気で活力ある青森県～



「スポーツが盛んな青森県」

施策の柱	具体的施策
I 県民のスポーツ参画人口の 拡大 ～スポーツを「する」機会の充実～	1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 2 子どもの運動習慣の確立と体力の向上 3 県民のスポーツを通じた健康の保持・増進 4 女性のスポーツ参加促進
II スポーツを通じた活力ある 社会の実現 ～スポーツを「みる」・ 「ささえる」機会の充実～	1 地域スポーツを支える多様な人財の育成と活動 の場の確保 2 大規模スポーツイベントの開催等を契機とした 地域スポーツの推進 3 スポーツを通じた共生社会の実現 4 スポーツ施設やオープンスペース等を活用した 環境の整備
III 本県の競技力向上と次世代 アスリートの発掘・育成・強化 ～次代を担う人財の輩出～	1 全国大会・全国障害者スポーツ大会や国際大会 等で活躍できるアスリートの発掘・育成・強化 2 選手の多様なニーズに対応できる指導者の育成 3 スポーツ・インテグリティの確保 4 スポーツ医・科学を活用した競技力向上支援体 制の整備と支援の充実